

わき

第137号 2024. 11. 1

議会だより

はい ポーズ！

子どもの発達発育からヒモ解く親子体操



和木町議会広報広聴常任委員会 E-mail : gikai@town.waki.lg.jp

中学校校舎外壁改修の追加工事		p 2
令和5年度決算審議		p 3～5
町づくり懇談会		p 6・7
―財政を考える―		
一般質問（4人登壇）		p 10～11
インタビュー		p 12

9月定例会

中学校校舎の変更工事費 1580万円

実測調査により変更総額 7748万円

9月定例会は、9月9日から20日までの12日間の会期で開かれ、一般会計は補正予算として1億9788万円を追加し、総額45億792万円となりました。主なものは、中学校校舎の外壁改修工事の変更が1580万円や蜂ヶ峯公園の観覧車修理工事440万円、下水道事業会計への負担金983万円などです。令和5年度一般会計・特別会計歳入歳出決算の認定、報告4件、同意2件、認定1件など多数の議案を全会一致で可決しました。

一般質問では、4名が登壇し町政を問いました。

補正予算

* 中学校外壁改修工事費

実質1580万円増

請負業者による施工前の外壁調査を行ったところ、改修の方法や施工数量、一部塗装材料の変更が生じたため予算額を777万円増額し、実質1580万円の増額で総額7748万円となった。

問 外壁工事の改修箇所の変更と内容を問う。

(上田議員)

答 工事施工前に実測調査を行ったところ外壁の状況が想定より悪く、改修方法及び施工数量が増えた。コンクリート打ち放しの部分の塗装を、撥水剤から塗膜剤を使用することにした。



改修中の中学校校舎

問

築15年で外壁が劣化した原因を問う。(嘉屋議員)

答 気象条件など様々な要因があり、一概にはいえないが10年以上過ぎれば補修工事が必要となる。

問

事業費の総額に対する補助金の割合は。

(灰岡議員)

答

補助金の割合はおおよそ9割を見込んでいます。

問

工事期間と授業への影響は。

(明本議員)

答

工期は当初どおり1月31日で可能、授業に対する影響はないと考えている。

* 公共下水道事業管路建設改良費

570万円の増額

下水道管敷設工事で、瀬田2丁目内24mが207万円、和木1丁目内26mが363万円の改良工事となった。

* 予防接種委託料 1096万円

国の当初の提示ワクチン料7千円が見直しで15300円となったことから、差額8300円に、65歳以上の接種率を掛けて1109万円となり、さらに自己負担額が、2000円から2100円となり、最終的に1096万円の計上となった。

問

新型コロナウイルス定期接種は、いつから開始されるのか。

(灰岡議員)

答 10月1日開始予定となっている。

* 蜂ヶ峯公園の観覧車修繕工事

440万円

問 改修工事の内容と工事後運用開始時期を問う。

(三分一議員)

答 観覧車駆動軸受部の交換及び操作盤ユニットの交換工事で、年明けの3月の繁忙期までには運転を再開したい。



再開を待ちわびる町のシンボル

* 文化会館改修工事

2420万円減額

問 減額の理由についてと、現在の利用で、支障はないか問う。

(嘉屋議員)

答 防衛局からの補助金を得る準備の為に、詳細図面の作成が必要となり、今年度の工事を見合わせた。現状で支障はなく、点検をしなが

歳入

* 観光交流助成事業助成金 500万円

問 内容について問う。

(嘉屋議員)

答 県市町村振興協会から、観光促進や地域振興に充てる経費として交付され、町では蜂ヶ峯公園事業やるるぶ発行に充当する。

臨時議会

7月23日に臨時議会が開催され、報告1件、議案2件が審議されました。

○庁舎修繕費 150万円
○中学校舎修繕費 120万円
○緑ヶ丘団地第1棟外構整備工事請負契約 5126万円

問 緑ヶ丘団地工事の指名入札は何社で行われたのか、また工事内容について伺う。外構整備後に現在の仮設駐車場はどうなるのか。

(嘉屋議員)

答 入札は8社で実施した。第1棟の駐車場整備としてアスファルト舗装工事が約1300㎡、L型擁壁が約120mに加えて駐輪場を2棟設置。

仮設駐車場については、水道施設の用地として考えている。

歳入 46 億 4700 万円

歳出 43 億 8000 万円

大きく財政調整基金（3億3400万円）を取り崩す
財政調整基金残高 14 億 2400 万円、
地方債（借金）現在高 47 億 4600 万円となる

財政分析

○経常収支比率…… 106.2%

政策的な経費などにまわす余裕はどの程度あるのか測る数値

経常収支比率とは

地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費・公債費等の毎年度経常的に支出される経費（経常的経費）に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年経常的に収入される一般財源（経常一般財源）等の合計額に占める割合。

この比率が高いほど財政構造の硬直化が進んでいることを表す。

	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
経常収支比率	99.1%	93.3%	89.9%	85.6%	106.2%

○実質単年度収支…… マイナス 3 億 4700 万

実質単年度収支の赤字が継続 ⇒ 次第に財政が危険水域へ

実質単年度収支とは

単年度収支に黒字要素となる基金（貯金）積み立て額等を加え、赤字要素である基金（貯金）引き出し額を差し引いたものです。単年度収支は黒字でも、実質単年度収支が赤字なら、それは貯蓄の取り崩しなどにより資金をやりくりしていることになります。単年度収支は、実質収支から前の年の実質収支を差し引いたものです。

（単位：千円）

	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
実質単年度収支	41,634	95,498	245,841	344,437	▲ 347,379

※ ▲はマイナスを示す

認定



たり審議しました。
使い途を確認しました。その他多くの審議が交わされ議会は、
た。

決算審議 ①

交付金や補助金を 使った事業

Q 米空母艦載機部隊配
備特別交付金2億53
00万円の内訳は。

【森脇】

A 中学校体育館外壁改
修事業3400万円、
文化会館空調改修事業
4400万円、コミュニテ
ィセンター外壁改修工事95
00万円、健やか安心基金
事業5600万円等である。



改修が終わった体育館

Q 健やか安心基金積立
金の活用事業を伺う。

【上田】

A 活用事業は①福祉の
増進及び医療の確保に

関する事業で、こども安心
医療費助成②インフルエン
ザ予防接種③妊婦健康診査
④乳児健康診査⑤総合検診
事業⑥乳がん検診等である。

Q 石油貯蔵施設設立地対
策等交付金（基金積立
金）6100万円を利用し
た事業を伺う。

【上田】

A 基金積立金2800
万円は令和9年度に和
木町民庭球場のクレーコー
ト2面をオムニコートに改
修、防球フェンス及び照明
の改修工事に活用する計画
となっている。

Q 災害見舞金10万円の
内訳は。

【明本】

A 能登半島地震寄付金
として、（山口県町村会
が取りまとめ）石川県に寄
付された。

工事や修繕に関する 事業

Q コミュニティバス運行
事業修繕料の内容は。

【灰岡】

A ①バスのエンジンの
取替を実施。351万
円。②予備車のエアサス不良
により取替を実施。③その他
法定定期点検による不具合
の修繕。

Q 和木駅管理事業が予
算額より、増額されて
いる理由は。

【三分二】

A ①駅事務室の空調機
故障のため、70万円の
予備費を充用し、空調機の
取替をした。

②9月補正予算で59万円
を計上し、和木駅東西面漏
水防止工事を実施をしたた
め。



和木町の玄関口

Q 文化会館空調設備改
修工事4476万円の
内訳は。

【明本】

A 空調設備保守点検に
おいて、更新の必要が
あると指摘のあった空
調の各種機器の更新工事を
行った。

総括質問

Q 5年度決算では経
常収支比率が100
%を超えているが、どのよ
うに分析し、何が原因であ
ると考えているか。

【三分二】

A ては、4年度決算に
おける法人町民税が増収と
なったことに伴い、翌年度
算定となる本年度決算で地
方交付税交付金（普通交付
税）が大幅な減収となった。
また、法人町民税収も3年
度と同等水準に戻ったため
である。

また5年度決算は借りる
よりも返済に充てている。
そのため翌年度以降の公債
費は低減し、結果的に経常
収支比率も低減するため複
数年単位で判断する必要が
あるが、決して楽観視はで
きない。90%程度が良いこ
とは分かっているが、削減
金額を考慮すると現状難し
いことから、住民を主体に

令和5年度の決算を

議会は令和5年度の決算を特別委員会を設置して、2日間にわ
国県からの交付金については詳細な審議がなされ、改めてその
令和5年度の一般会計・特別会計決算を全会一致で認定しまし

決算審議 ②

業務委託をした事業

Q バラ園維持管理委託料99万円の内容は。バラ園の維持管理が円滑にできていないと感じるがどのように考えているのか。

A 〈内容〉バラの管理、剪定指導及び、一般向けの講習会を実施。令和6年には除草費用を増額する。

【上田】



秋のバラも楽しみ

Q スポーツイベント委託料484万円の内訳は。【明本】

A トップアスリートを指導しているトレーナーから医学的エビデンスやスポーツ科学を基に「走る」「跳ぶ」「投げる」「つかむ」など各競技の土台となる体力や運動能力向上を図る。身体を使い方や効率的な動かし方などを学ぶ。

町独自の事業

Q 自立支援医療事業 扶助費501万円（更生医療費・育成医療費）の内容、及び増額の理由は。【森脇】

A 〈内容〉更生医療は18歳以上の身体障害者の障害を軽減して日常生活能力、職業能力を回復、改善することを目的として行われる医療（人工透析等）育成医療は身体に障害があり、治療により生活能力を獲得するために行われる手術等、18歳未満の児童への医療。

〈増額理由〉生活保護受給者が、身体障害者に認定され更生医療の対象となり、その医療費は自立支援医療で給付することになったため。

Q 敬老金支給事業2848万円の内訳は。【明本】

A 前期 6月1日基準日（4月～9月分）75歳～79歳316名、80歳以上595名、1423万円。後期 12月1日基準日（10月～3月分）75歳～79歳330名、80歳以上588名、1425万円。

Q 地域協育ネット推進事業68万円の内容を問う。【森脇】

A 放課後子ども教室（わかあいキッズ）、家庭教育支援などに関する事業。

Q ふるさと納税事業1億680万円のお礼品開発の状況を伺う。【上田】

A 地域振興協会において特産品開発事業を継続。ふるさと納税の地場産基準に適合するものができ

優先度を決め、バランスをとりながら運営していく。

Q 今後いつ起きてもおかしくない事故や災害に対して町はどのように備えていくかを伺う。【灰岡】

A 全ての災害対策に對して、対応をするということはできないが、町としてできることを、少しずつやっている。町民には最初の72時間を耐えることが大切であるため、それに耐えることができるように、助力していきたい。



ふるさと納税返礼品（やまももとかぼちゃのアイス）

れば、新たな返礼品として登録する。



講師の 田尾真一 准教授

8月24日、議会は周南公立大学の田尾真一（経済経営学部）准教授を招き【和木町の財政を一緒に考えよう】という題で、「日本の地方財政制度のしくみ」や「地方交付税のしくみ」などを、分かりやすく講義していただき、その後参加された町民の皆さんと、和木町財政など様々な課題について意見交換しました。議会は、町民からの課題についてしっかり取り組んでいきます。

人口減少対策について考える

- 若い人たちを引き留めることを考えていくべきではないか。
- 働く場所の確保として、恵庭市と提携して交流館などを作り、北海道の特産品などの販売で働く場所を増やすことや、IT企業などの誘致の検討はできないか。
- 町財政に大きく影響する企業が、移転する可能性を考えると企業の動向、施設状況などの詳細な情報を、町では把握しているのか。
- 予想以上に町の人口が減少しているのに、人口減少について対策をたてる



- 必要があるのではない
- 転入、転出する理由の実態を把握していないのではないか。調査をして研究して対策を考えてほしい。
- 和木町には駅があり近隣には都市があり環境は悪くないので、人口減少の対策をとって欲しい。マンションなどの建設誘致はできないか。
- 和木町は土地が少ないが、住環境を良くすることによって移転してくる人が多いので、住環境の向上が必要ではないか。
- 「緑の風薫る文化のまち」のスローガンを考えて、

政策をしていけば、若い人も住んでくれるのではないか。

- 人口対策として、農業をやってみたいという若者も多いようなので、特色を活かして、努力する必要があるのではないか。
- 町財政の今後を考え、また人口減少の面からも若い方が、和木町に移転してもらえような対策を考えてほしい。

- 和木町の人口も減っており、単独町政を続けるために、財政の面から人口増を考える構想はあるのか。
- 人口減少を止める上で、安価な住居の確保が挙げられているが、老朽化した町営住宅を整備して人口増につなげられないか。

空き家・公共施設跡地などの有効利用を考える

- 借家や町営住宅の間取りが狭いのが理由で転出してしまっているので、間取りを大きくするのはどうか。
- 町内の空き家の活用する

対策が必要ではないか。

- 幼稚園跡地や保育所跡地の活用は考えているのか。
- 空き家情報を整え、空き家の改修などが必要ではないか。
- 引き込み線や幼稚園などの跡地の活用を考え対策を立てる必要があるのではないか。
- 町営住宅は、維持管理にお金がかかるので必要がないのではないか。
- 幼稚園跡地の活用としてショッピングセンターを作って、財源を増やすことはできないか。



議会町づくり懇談会

和木町の財政を一緒に考えよう

～ 話題は、人口減少対策や
空き家問題に集中 !! ～

福祉政策を考える

- 敬老会の対象年齢の引き上げ73歳から80歳にしてはどうか。
- 和木大学の講座を瀬田、関ヶ浜地区の分館などを利用して開催できないか。
- 敬老金は、重点的に困っている人に配布すべきではないか。
- 高齢化していくなかで、老人ホームや高齢者の介護施設が町内に必要ではないか。

環境問題・インフラ整備を考える

- 公共交通の料金・運行・車両の小型化などの見直しを考えていくべきでは。
- 農業については、自給自足の面や学校給食を考えると再生を考えていくべきではないか。
- 和木町の山には竹林が多く荒れており整備し、活用を考えられないか。
- 町営バスの運行数は減らした方が財政上良いのではないか。
- バスの利用客の要望を聞いた限りがないのではないか。空席が多い。対策が必要ではないか。
- 日本製紙工場跡地に雑木が茂っている状況で、建築物も老朽化しているの何とかならないか。
- 山の手町営住宅は築25年経て塗装を一度もしておらず改装が必要ではないか。
- 大和橋通り街路樹のヤマモモが殆ど枯れている状

況の対策が必要ではないか。

○森林税を活用して、自然環境の整備を考えたいほうが良いのではないか。

○和木町内の上下水道などが老朽化しており、整備が必要となりインフラ整備等を考えると財政に不安を感じる。対策はあるのか。

その他 (住民ボランティア)

○町づくりを考えていく上で、高齢者の方の力を借りるなど、色々な取り組みを考えてはどうか。

訂正文

議会だより第136号
委員会NOW P6

生活、環境の2段目文章の中でチェリー美容室が現在営業しているのに誤った表示をしておりました。町民の皆さまと関係者の皆様に、深くお詫び申し上げます。



事項

議会は、9月18日に総務文教常任委員会、9月19日に民生建設常任委員会を開催しました。

委員会では、地域に根ざした多くの問題が提出され、改善に向け審議されました。

学校・教育

* プールの活用は

問

今年度の夏休み中の中学校プール及び幼児プールの活用はどのようなのか。(森脇委員)

答

夏休み期間中は救命救急講習受講済みの職員が毎日3名出勤。
令和6年度は朝9時30分～12時まで中学校プール及び幼児プールを一般開放。熱中症警戒アラートの発令によりプール開放を制限する時もあった。
今年度の特徴として、酷暑の影響により幼児プールでは来場者が著しく減少している。



夏休みのプール利用を考えては

* 「家族でやま学の日」

問

「家族でやま学の日」の現時点の実施状況について伺う。(三分一委員)

答

こども園では1名2日間で見学観察。小学校では、2名が1日で芸術鑑賞。中学校では、1名が1日で、農業体験を取得している。

行政

* 政治資金会費の公費支出

問

政治資金パーティー会費の公費支出に関して、公費を使つての支出はやるべきでは。(上田委員)

答

歴代町長から公務であること判断していた。世論を捉えて今後考えていきたい。

* プロジェクトマネージャー

問

プロジェクトマネージャーについて、配属が地域振興協会の理由は。(三分一委員)

答

地域プロジェクトマネージャーは会計年度任用職員で、企画総務課に配属の形をとっている。蜂ヶ峯総合公園をはじめとする観光振興を推進する業務が多いことから、勤務場所は地域振興協会内としている。

福祉・住民サービス

* 雑草管理について

問

和木町教職員住宅裏の雑草が枯れて伸びたまゝの状態なので対処してほしい。(上田委員)

答

草の勢いを止めるため、除草剤を散布し、8月27日に除去作業を行ったもので、現在はきれいになっている。

* クーリングシェルター

問

他の自治体では、公共施設を涼んでもらえるように、クーリングシェルターとして、お年寄りや子どもたちを含む住民に、活用されている。和木町に導入の考えは。(津島委員)



図書館もクーリングシェルターです

答

現在、役場1Fロビーや図書館、瀬田・関ヶ浜分館等の共用スペースは普段から開放しているので、これらのスペースを有効活用していただきたい。

公共施設建設・管理

* 給食センターについて

問

給食センターについて基本構想に沿った計画等が始まったが、ランニングコストの工夫は。(三分一委員)

答

建設費・設備費等のインシャルコストの低減だけでなく、供用開始後のランニングコスト(光熱水費、修繕費、保全費等)を含めた「ライフサイクルコスト(LCC)」の低減を十分に考慮した施設整備計画を策定する方向としている。



常任委員会審議

* 道路標識の修繕について

問

中学校水路沿いのふれあい通りの標識で、老朽化やポールのみがある。補修や撤去の予定はあるのか。（津島委員）

答

設置から年数が経過し、傷みが著しい状況。傷みが酷いものは撤去済み。今後、状況確認し撤去も含めた検討をしたい。

* 蜂ヶ峯公園の業務内容

問

蜂ヶ峯公園の管理人・職員・年度任用職員・シルバーの業務内容は、また公園のイベントの企画・運営が進まない理由は、公園の清掃活動に「公園アダプト制度」の導入、また公園の運営管理を円滑に推進するために「公園管理運営士」（日本公園緑地協会主催）の導入をできないか。（兼本委員）

答

蜂ヶ峯総合公園管理協会に公園の管理運営のほか、利用許可や使用料金の徴収を行ってもらい、シルバー人材センターには、除草作業や動物の飼育作業を委託、イベント事業は、滞りなく進んでいる。「公園アダプト制度」は、制度化していくのか、ボランティア活動を募集するのか、検討していきたい。「公園管理運営士」は現時点では、有資格者はいないが、今後取得されるのであれば、望ましいと考える。

上下水道

* 下水道管調査業務の内容

問

下水道管調査業務の内容及び長寿命化計画の具体的な内容や場所は。（灰岡委員）

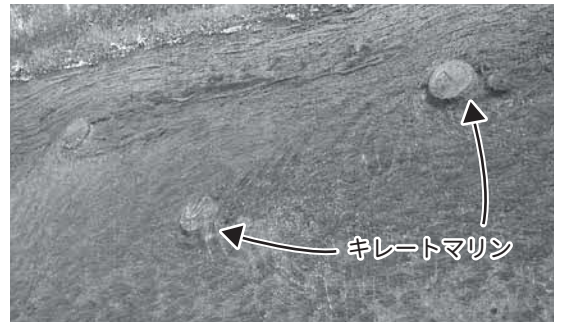
答

瀬田・関ヶ浜地区が対象で、下水道管内の腐食、劣化、損傷、浸入水などをカメラにより調査し、両地区で約2・4kmの調査を実施。調査結果を基に、下水道ストックマネジメント計画を改定。施設改築の優先順位を定め、適切な維持管理を実施していく。

* キレートマリンについて

問

実証実験で、潮廻し水路にキレートマリン※を設置して悪臭が無くなり、大変良い環境に



きれいになった潮廻し水路

※キレートマリン

竹炭、鉄粉、キレート材を配合したもので、水中で鉄イオンとケイ素を溶出することにより硫化水素イオンと反応し悪臭の原因となる硫化水素の発生を抑制する。

なったと感じるが今後の展望はどうなるのか。（嘉屋委員）

答

現在、日の丸産業株式会社（ENEOSとキレートマリンの共同開発業者）が定期的に臭気強度及び硫化物イオンの検査を行っている。

商品化が決定し、悪臭対策に効果ありと判断すれば、一定量購入し、長井手水路も含め恒常的に設置する方向で検討したい。

* 下水道事業の経営について

問

下水道事業が企業会計方式になり、固定資産台帳の整備は進んだのか。また経営状況や財政状況の把握は。

答

企業会計では減価償却費を含めた総括原価を算定するが、使用料の適正化は図られるのか。物価高やエネルギー価格の高騰、また人口減少などで下水道使用料の原価計算が上がるのでは。

下水道事業の長寿命化計画についても内容は（兼本委員）

答

公営企業会計に移行するのに、貸借対照表等の作成が必要で関連する固定資産台帳の整備は令和5年度までに完了。

下水道使用料は、将来予測等を踏まえ改定を実施。

長寿命化計画は、簡易版のストックマネジメント計画を策定し、今年度実施する管渠調査をもとに、来年度以降改めてストックマネジメント計画を策定予定。



蜂ヶ峯公園の管理拠点



マンモグラフィの放射線が 人体へ及ぼす危険性は

なかむら みつこ
中村 充子 議員



保健福祉課長 日本医師会によると「健康影響はほとんどないと考えてよい」

動画はこちら →



質問 新型コロナウイルス感染症のワクチン接種の自己負担額はいくらになるのか。

課長 対象者の自己負担額は2100円となる。

対象者は、65歳以上、及び60歳から64歳の方で心臓、腎臓、または呼吸器の機能の障害等のある方。生活保護受給者は無料。

質問 和木町の高齢者の定期接種はどうなるのか。

課長 定期接種は65歳以上で、対象者以外の方は任意接種として医療機関が個別に設定する金額を、全額自費となるが接種することができる。

町民の皆様には、接種について、効果や副反応を確認のうえ、医師と相談して、予防接種を判断していただきたい。

質問 マンモグラフィの放射線が人体へ及ぼす危険性について問う。

課長 マンモグラフィの1回のX線検査で受ける放射線の量は、約0.05ミリシーベルトで、東京とニューヨーク間の飛行機の中で受ける宇宙からの自然の放射線量の約半分と言われ、一般の人が1年間に受ける自然放射線量の50分の1程度。人体への危険性は相当低いと考える。

人体への被曝量は極めて小さく、乳がんの早期発見による効果が大きいことから、利益とリスクを比較して、受診していただきたい。



乳がん検診はお早めに！

美術館を民間業者に委託し 活用しては

うへだ じょうじ
上田 丈二 議員



← 動画はこちら

町長 美術館の活用はこれまでと同じ

質問 美術館の運営で、将来の子ども達のためにも子ども館のような場所づくりを活用できないか。

民間の事業者を迎えて運用を委託することができれば、予算や人員について見通すことができやすいのではないかと。人材不足、事業資金、管理運営体制などの問題解決にこうした事例を参考に検討できないか。

町長 現在和木町では、民間業者に委託はしていないが、美術館の建設目的と著しく逸脱することはよくないと思っている。美術館以外にも同じようなところがあるのでわざわざ美術館を使う必要、意味があるのか疑問がある。当座の間は美術館はこれまでと同様の使用でお願いしたい。

*蜂ヶ峯公園の
管理体制を問う

質問 蜂ヶ峯管理協会と地域振興協

会に分かれて運営されている状況を一つにして、スッキリした形で全体の管理や人員の確保をして、将来に向けた健全な運営を目指して計画をたてるのが今の状況を改善する最良の手段ではないか。

町長 現時点において、一から手探りとなる一元化を、考えるつもりはない。

ここが改善できるのではということがあれば、検討していく。



夏休みににぎわった和木美術館

高齢者の安全確保に 見守りカメラの補助を

もりわき あけみ
森脇 明美 議員



保健福祉課長 財政上で補助を行うことは困難

動画はこちら →



質問 高齢者のみの世帯数割合は、近年さらに上昇している。本町において、ひとり暮らしの人数は。

課長 65歳以上のひとり暮らしの高齢者は、令和5年が266人、令和6年が274人となっている。

質問 近くても同居家族や遠距離家族の方にとって見守りカメラなどは、安否確認で安心できるサービスだと思うが補助はできないか。



見守りカメラ
(画像はイメージです)

課長 最近ではLED電球や電気ポットを活用した見守りサービスなど、多くの選択肢が増えており、見守りカメラに限ることや、すべてのサービスに対し

て補助を行うことは、財政上厳しい状況であることから困難である。

質問 今年8月8日に発生した日向灘地震で、気象庁が初めて南海トラフ地震臨時情報を受けて

気象庁の南海トラフ地震臨時情報を受けて

質問 今年8月8日に発生した日向灘地震で、気象庁が初めて南海トラフ地震臨時情報を発表した。

町長 町では、防災メール「巨大地震注意」を発表し、地震発生に対する備えを広報した。また、8月9日、18日までの期間、三井化学と避難所開設の手順を確認し、滞在用の備蓄品を搬入した。三井化学体育館を含む5つの施設において町職員が迅速に鍵を開け、高台への避難が困難な住民を受け入れることができる体制を整えた。

この発表を受けて南海トラフ地震への取り組みに追加されたことはあるか。

メール「巨大地震注意」を発表し、地震発生に対する備えを広報した。また、8月9日、18日までの期間、三井化学と避難所開設の手順を確認し、滞在用の備蓄品を搬入した。三井化学体育館を含む5つの施設において町職員が迅速に鍵を開け、高台への避難が困難な住民を受け入れることができる体制を整えた。

保護者の声を聞き、おむつのサブスクを導入しては

はいおか ひろみ
灰岡 裕美 議員



← 動画はこちら

教育委員会事務局長

保護者、保育教諭の意見を聞き検討していきたい

質問 毎月定額の料金を支払い、業者におむつを届けてもらうサービス。買いに行く必要がなく、名前を記入しおむつ切れの心配がなくなる。かさばるおむつを持たず手ぶらで登園できるのが魅力。保育教諭も在庫を個別に管理する必要がなくなる。導入について、どう考えるか。

事務局長 現在、おむつを保護者に準備、持参してもらっている中で、園が大切に考えている3つのこと。

①毎日必ず我が子のロッカー内のおむつや着替えの状況を確認し、その日の生活を想像していただきたい。

②ロッカーのおむつの減りで子どもの体調を確認できる。

③おむつに記名したり、サイズアップを手に取り実感したりすること、我が子の成長と、我が子のためにかける時間を大切にしたい。

このようなことから、

現行の方法を継続していきたいと考えている。

質問 先日「議会町づくり懇談会」で和木町が単独町制を続ける為に人口の減少対策として、子育て支援に心を配り本町で子どもを育てたい人が増えるような施策を取るべきだとの声があった。

事務局長 現時点では導入を求める声は届いていないが、今後多くの保護者から要望が出された場合、検討が必要になるかもしれない。おむつを着用する子どもを優先し考える必要があると思う。

その他の質問 和木町学校給食センターの整備方針について

○おむつのサブスクは、県下では下関市と山口市が導入している。



インタビュー記事

和木町が行っている母推さん主催の
親子体操に出向いて8名の方にインタビューをしました。

日頃思っていること
教えてください。

寿沙子ちゃん(1歳)



体重など子どもの
成長を心配してい
ます。

(横地 紘子)

叶望ちゃん(1歳)



蜂ヶ峯公園では、日影が少なく小さい
子どもを連れて行くと大変です。

(本廣 亜希子)

夢姫ちゃん(1歳)



子育て支援の町として町内に小児
科病院があれば助かります。

(河手 めぐみ)

縁くん(8か月)



ファミリー・サポ
ート
のような支援があれば
助かります。

(藤川 じゅり)

舞ちゃん(2歳)



近くの公園にトイレ
があったら良い。

(宮崎 紗代)

弦太くん(10か月)



町内の公園にトイレ
があったら良いと思
います。

(森本 真衣美)

みおちゃん(2歳)



町内の公園にトイレが
あれば助かります。

(木下 たかこ)

憧吏くん(8か月)



夕方外出する時、
街灯がもう少し有れ
ば安心です。

(稲積 美幸)

編集後記

「プロジェクトX」挑戦者たち」と
いう番組があります。

これは、その時代の大きな需要を
解決すべく建築物の建設や商品開
発、サービスの創造等の様々なプロ
ジェクトに挑んだ人達の軌跡を追っ
たドキュメンタリー番組です。

まだ誰も成し遂げていない未知の
プロジェクトでは施設・設備も不十
分で、かつ多くの圧力や非難の声を
浴びるという環境の中で、何度も失
敗や挫折を繰り返して、成功・解決に
導いていった人間模様が描かれてい
ます。それが近日、『新』プロジェ
クトXとなつて復活しています。

学生時この番組を見て、プロジェ
クトの大きさとその成功を称賛する
ことと共に、成功に導くためには実
行力、継続力、不屈の精神が必要な
ことを教わりました。近日見ても
今の自分が当時の人達の血と汗、涙
の量に達していないことを痛感し、
自分を戒め、奮い立たせます。

そして、意志を受け継いだ一人の
挑戦者は、和木町を良くすべく、9
人の議員と共に今日も議会に向けて
足を進めています。

(三分一 淳)

発行責任者

議長 兼 本 信 昌

広報広聴委員長

森 協 明 美

広報部

上田 丈二 中村 充子
明本 光弘 三分一 淳